

2020年8月28日
南海電気鉄道株式会社

**大阪市との公民協働事業による
難波駅周辺の空間再編に向けた設計業務を行います。**
-公募型プロポーザル方式による参加事業者の募集-

南海電気鉄道株式会社（社長 遠北光彦、以下「南海電鉄」）では、町会・商店街・企業27団体が参加する「なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会（2011年設立）」と共に、世界をひきつける大阪ミナミの難波駅周辺を、車中心の空間から人が主役の上質で居心地の良い広場空間に再編する検討を行ってまいりました。

難波駅という大阪屈指のターミナル駅の間近で行われる、既成市街地での公共空間リノベーションの実現のため、このたび、大阪市との公民協働事業による「なんば駅周辺における空間再編推進事業」の一部を、南海電鉄が行うこととなりました。

内容としては、南海電鉄が、空間再編推進事業に関する設計及び施工を行い、完成後、広場の運営管理等、地元商店街・企業と連携したエリアマネジメント活動を行うというものです。

これを受け、空間再編に向けた設計を行うため、「なんば駅周辺における空間再編推進事業設計業務」について、公募型プロポーザル方式による参加事業者の公募を行うこととします。

詳細については下記をご参照下さい。

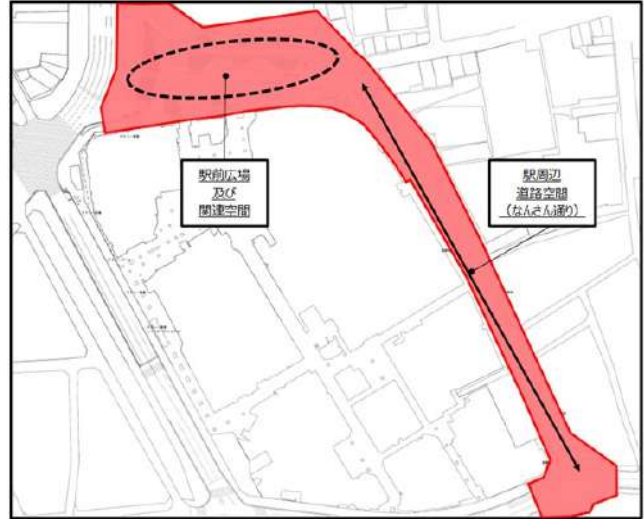
記

1. 公募期間 2020年8月28日（金）～9月10日（木）までの間
2. 募集要項 以下の南海電鉄ホームページよりダウンロード可能です。
<http://www.nankai.co.jp/traffic/info/200828.html>
3. 業務内容 広場空間・なんさん通りの基本設計（修正）・実施設計 等
4. 公募の問合せ先 南海電鉄 グレーターなんば創造部
TEL：06-6644-7233（平日10時～18時）

以上

<参考資料>

1. 事業予定区域



2. 公民連携によるこれまでの取り組み

(1) なんばひろば改造計画

2016年に、なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会や行政、大阪商工会議所の主催で、広場化を想定した空間活用社会実験を実施。のべ 8.7 万人が来場し、アンケートでは約9割の方が広場化を「とてもよい」「よい」と評価。難波駅前の空間活用に大きな可能性があることを公民で共有し、広場化の機運が上昇。(2016年11月11日~13日)



(2) 「なんば駅周辺道路空間の再編に係る基本計画」

社会実験を経て、2017年には、公民が協働してなんば駅前の広場化を実現するための指針となる「なんば駅周辺道路空間の再編に係る基本計画(事務局：大阪商工会議所)」が策定。

